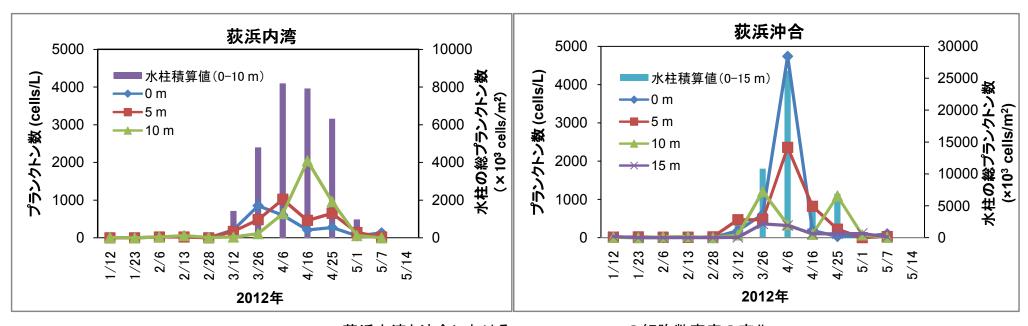
平成24年度貝毒プランクトン出現状況(No.5)

通報番号 (MG) - (24) - (11) 通報月日 平成24年5月7日 機 関 名 宮城県水産技術総合センター

調査地点	調本日日	水深	水温	塩分	貝毒プランクトン出現数(細胞数/L)				備 考
则且地 点	响且 刀口	(m)	(\mathcal{C})		D. fortii	D. acuminata	他 Dinophysis 属	Alexandrium spp.	(他 <i>Dinophysis</i> 属の内訳)
荻浜内湾	5/7	0	13.2	28.98	10	10	0	130	
		5	11.3	30.86	10	20	0	20	
		10	11.2	32.01	0	10	0	0	
荻浜沖合	5/7	0	12.8	27.61	10	50	0	100	
		5	10.6	31.26	0	0	0	30	
		10	11.0	32.20	0	0	0	10	
		15	8.9	33.04	0	0	0	20	

- ・下痢性貝毒プランクトンの*D. fortii*は荻浜内湾の0 m及び5 m, 荻浜沖合の0 mでわずかに出現しました。また,D. acuminataもほぼ同様に見られましたが 前回の調査(5/1)時よりも減少しています。
- ・麻痺性貝毒プランクトンであるAlexandrium spp. は荻浜内湾及び沖合地点で見られ、細胞数密度は前回の調査(5/1)に引き続き減少傾向にあります。
- ·荻浜の表面水温は, 前回の調査(5/1)時より, 内湾で1.5℃, 沖合で0.8℃下降しました。
- ※次回調査は、5月14日を予定しています。

担当:環境資源部 太田·増田·鈴木·武山 TEL:0225-24-0139,FAX:0225-97-3444



Figs. 1 荻浜内湾と沖合におけるAlexandrium spp.の細胞数密度の変化